

大磯町危険ブロック塀撤去等補助制度の概要

ブロック塀や組積造の塀は、個人の財産であり所有者の責任ある管理が求められています。

所有者による適切な管理を支援するため、危険ブロック塀撤去等の一部補助制度を創設し、地震等による倒壊又は転倒を未然に防止し、地域の安全確保に資することとします。補助対象範囲や申請手順を十分ご理解の上、ご活用ください。


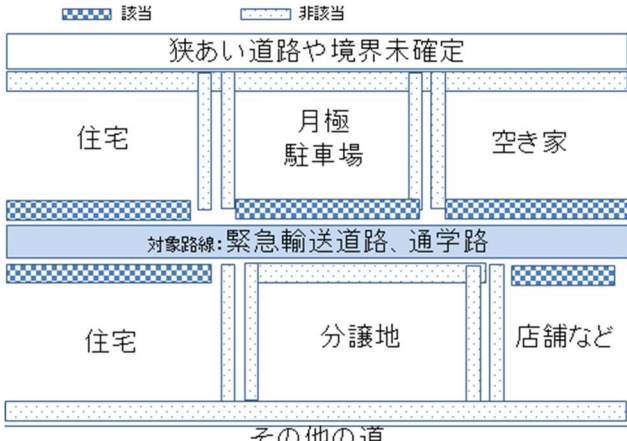
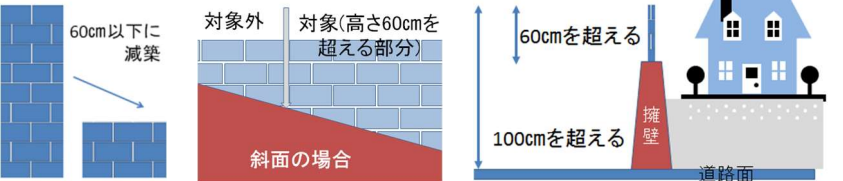
担当：都市建設部 都市計画課 開発指導係

電話：0463-61-4100 (内線 289)

Fax：0463-61-1911

平日 08:30～17:15

補助制度の枠組み

<p>① ブロック塀等の構造</p> <p>補強 CB 造を含む組積造の塀</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンクリートブロック塀 2. 大谷石塀 3. レンガ塀 	
<p>② 補助対象塀の要件</p> <p>緊急輸送道路、通学路沿い</p> <p>*ただし以下の場合の対象外 狭あい道路等拡幅整備事業対象地 収益・販売目的の土地 民地の境</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>路線の判断に1週間程度時間を要する場合があります。</p> </div>	
<p>③ 高さ</p> <p>撤去又は減築 撤去前に60cm以上の高さがあるもの</p>	

④ 交付対象者

1. ブロック塀等が付属する土地・建築物の所有者(管理者)・・・町外所有者含む
2. 町税等を滞納していない者

⑤ 順守事項

1. 危険ブロック塀撤去等チェックリストに該当すること。
2. 撤去工事は町内に事業所がある事業者に限る
3. 60 cmを超えるブロック塀の再築は行わないこと。
4. 撤去等を行った敷地について、適切な管理に努めること。

⑥ 補助金額(千円未満端数切)

補助額＝ 経費(*1)×補助率	一般 (課税世帯で緊急輸送道路) -----1/2 上乗せ (非課税世帯又は通学路) -----3/4
*1 撤去工事に要 する経費	税抜見積額 標準工事費⑦ } いずれか低い方
補助額の上限	一般 (課税世帯で緊急輸送路) -----10 万円 上乗せ (非課税世帯又は通学路) -----15 万円

⑦ 標準工事単価

塀の種類	部位	単位	標準工事費
全ての対象塀共通	基礎	m	¥10,000
	塀	m ²	¥5,000

⑧ 補助額の計算例【延長 15m・高さ 1.2m(面積 18 m²)の塀と基礎を撤去する場合】

一般 (課税世帯で緊急輸送道路)	上乗せ (非課税世帯又は通学路 の場合)
1 万円×15m＝15 万円 5 千円×18 m ² ＝ 9 万円 計 24 万円× 1/2 ≒12 万円 ⇒ 上限 10 万円	1 万円×15m＝15 万円 5 千円×18 m ² ＝ 9 万円 計 24 万円× 3/4 ≒18 万円 ⇒ 上限 15 万円

大磯危険ブロック塀撤去等補助金交付チェックリスト

申請者	住 所 氏 名 連絡先
所在地	大磯町

I. 補助対象となるか否かの確認

項目	YES	NO
1 塀が面している道が、下記道路の何れかに面しているか □緊急輸送路（□県指定、□町指定） □通学路（□大磯小、□国府小）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 60 cm超の塀を高さ 60 cm以下に減築又は、撤去する工事か C B塀、補強C B塀、大谷石塀、レンガ塀、その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 土地又は建築物の所有者（管理者）であるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 申請年度の 12 月末までに、工事を完了し補助金の交付申請を行うことができるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 国土交通省チェックリストに不適合があるか（裏面） ⇒安全なブロック塀は、対象外です。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 接する道路と境界が確定しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 町内事業者により、これから工事を行うものか(要事前申請)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 販売・収益を目的とした整地、宅地造成又は建築物解体と同時か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 狭あい道路整備事業・道路整備に伴う移転補償等の該当地か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 過去にこの補助金を受けたことがある敷地に存する塀か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11 国・地方公共団その他の公共団体が撤去を行う予定の塀か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12 法人が所有し又は管理する塀か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13 町税等の滞納があるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14 暴力団、暴力団員又は暴力団経営支配法人等であるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15 60 cmを超えるブロック塀を再築しないこと。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
上記のうち、一つでも■があれば、交付対象外です。		

II. 補助率の確認等

項目	YES	NO
1 接する道路が通学路(再掲)であるか	☆	<input type="checkbox"/>
2 非課税世帯であるか	☆	<input type="checkbox"/>

III. 補助額計算

基礎	延長()m×標準工事費 10,000 円＝	円	合計標準工事費
塀	面積()m ² ×標準工事費 5,000 円＝	円	円

標準工事費	円	円 ×補助率()÷ いずれか低い額 円 千円未満切捨て
税抜見積額	円	

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。
 まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

☐ 1. 塀は高すぎないか
 ・塀の高さは地盤から2.2m以下か。

☐ 2. 塀の厚さは十分か
 ・塀の厚さは10cm以上か。（塀の高さが2m超2.2m以下の場合には15cm以上）

☐ 3. 控え壁はあるか。（塀の高さが1.2m超の場合）
 ・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。

☐ 4. 基礎があるか
 ・コンクリートの基礎があるか。

☐ 5. 塀は健全か
 ・塀に傾き、ひび割れはないか。

＜専門家に相談しましょう＞

☐ 6. 塀に鉄筋が入っているか

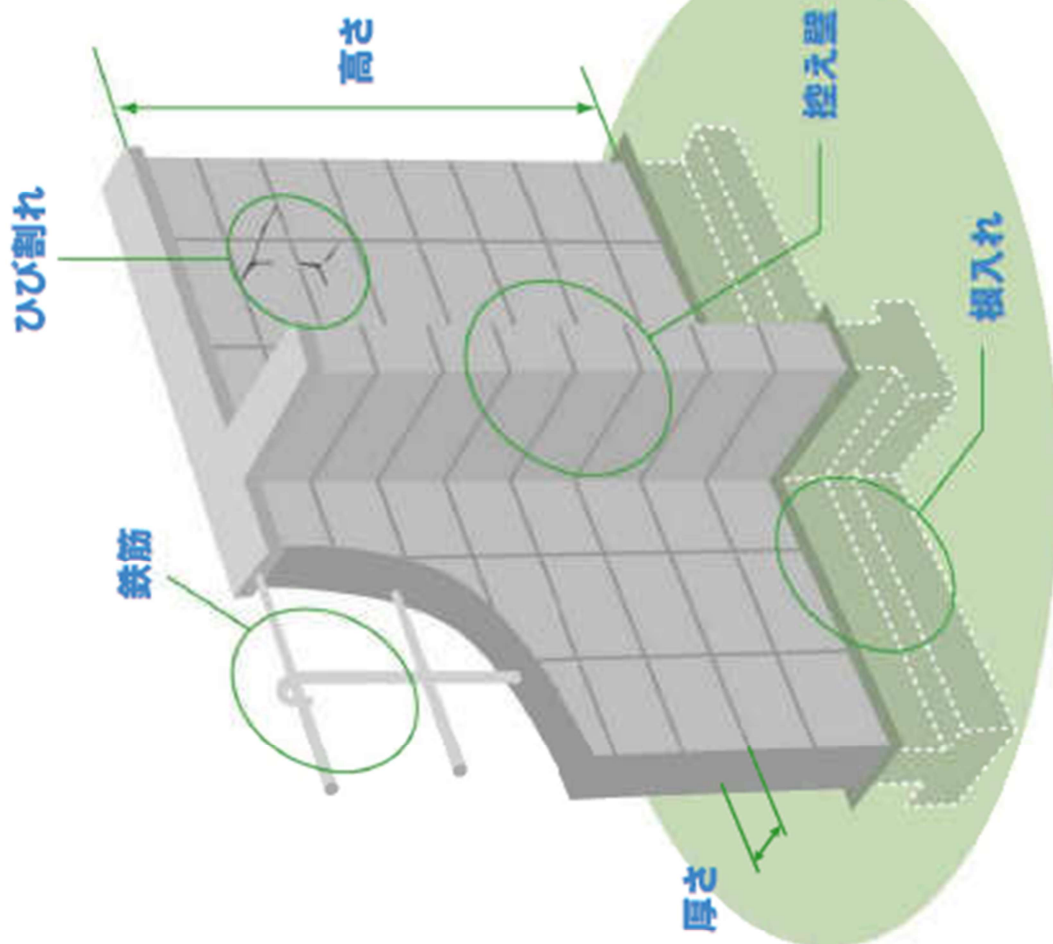
- ・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも 80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
- ・基礎の根入れ深さは30cm以上か。（塀の高さが1.2m超の場合）

組積造（れんが造、石造、鉄筋のないブロック造）の塀の場合

- ☐ 1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
- ☐ 2. 塀の厚さは十分か。
- ☐ 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
- ☐ 4. 基礎があるか。
- ☐ 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。

＜専門家に相談しましょう＞

- ☐ 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。



出典：
 バンフレット「地震からわが家を守ろう」 日本建築防災協会 2013. 1 より一部改